News release

株式会社アクティオ

報道関係各位

2025 年7月9日

アクティオ保有のチルトローテータが「省人化建設機械」に正式認定

～国土交通省 ICT 建設機械等認定制度～

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ（本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO：小沼直人、以下アクティオ）は、国土交通省が運用する「ICT 建設機械等認定制度」において、アクティオ保有のコベルコ建機社製チルトローテータ※1 が、2024 年に新たに創設された認定区分「省人化建設機械」として正式に認定されましたことをお知らせいたします。

【チルトローテータ搭載バックホー】

【省人化建設機械認証マーク】

ICT 建設機械等認定制度は、国土交通省が 2022 年 7 月に制定した制度です。「ICT の全面的な活用の推進に関する実施方針」に基づき、「ICT 建設機械」および装置を取り付けることで ICT 機能を持たせる「ICT 装置群」の円滑な現場導入を支援することを目的としています。

さらに、2024 年4月には「i-Construction2.0」が公表され、2040 年度までに少なくとも省人化3割を目指す方針が示されました。この目標を達成するため、建設現場での労働負担を減らし、効率的に作業ができる「省人化建設機械」の認定制度が新たに導入されました。

今回、「省人化建設機械」として認定を受けたアクティオが保有するチルトローテータ SK200-10 は、搭載されていない機械に比べて作業範囲が大幅に拡大し、複雑な地形や狭いスペースでも効率的に作業を行うことが可能です。

アクティオは今後も「レンサルティング」のノウハウを活かし、省人化に寄与する商品やサービスを提供していきます。

※1 チルトローテータのアタッチメント本体は engcon 社製。チルトローテータはバックホーなどの建設機械に取り付けるアタッチメントで、バケットが左右に 45 度傾く「チルト」の機能、360 度回転する「ローテート」の機能をもつ

■「チルトローテータ」特長

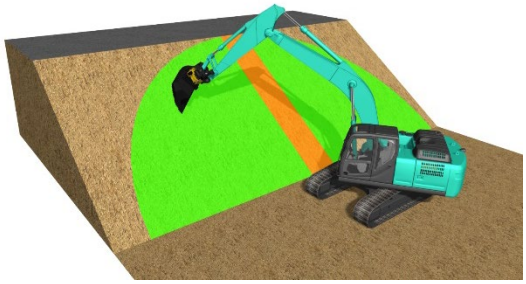
① **左右 45 度チルト、360 度回転のため、掘削範囲が従来機より拡大**
通常、法面を施工する場合は、施工対象に対して機体が正対しなければいけないため、走行を繰り返す必要がありました。本商品の場合は、走行せずに広範囲を掘削できるため、効率良く作業が可能です。

② **3D マシンコントロール仕様のバックホー搭載**
バケットの角度も半自動で制御され、オペレーターの熟練度に左右されることなく、3次元設計データ通りに掘削・整形作業が可能です。

③ **NETIS※登録商品**
従来作業より人工、使用燃料が削減したことが認められ、NETIS（登録番号：KT-190045-VE）に登録されています。

※ 国土交通省が運営する「新技術情報提供システム（NETIS）」データベース

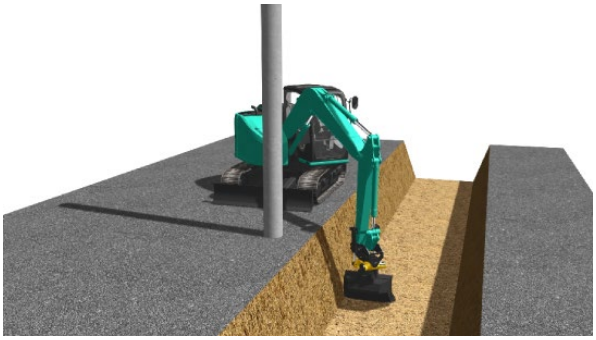
■施工事例



従来機よりも作業範囲が広い
緑：チルトローテータ　オレンジ：従来機

施工面との距離が保てない急傾斜地の
作業でも効率良く作業が可能

作業スペースの確保が難しい環境でも
走行が少なく、効率的な施工が可能



人力作業が必要不可欠だった施工も
機械化し、施工効率が向上

■従来との比較（メーカー調査）

名称	従来施工（未搭載機）	チルトローテータ搭載機による施工	削減量
運転手　（人）	20	15	5
軽油　（L）	1,920	1,200	720
工程　（日）	29	22	7

6,000m^3 あたり

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは

アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営　2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専業レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】https://www.aktio.co.jp/

【アクティオ Facebook ページ】https://www.facebook.com/aktio.jp/

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ　通信 ICT 事業部

TEL:03-6666-2329